



# 保健文化賞

## 募集要綱



第 68 回

(平成28年度)

主催 第一生命保険株式会社  
後援 厚生労働省  
朝日新聞厚生文化事業団  
NHK厚生文化事業団





## ごあいさつ

第一生命保険株式会社  
社長 渡邊 光一郎

保健文化賞は、今年で第68回を迎えることとなりました。

この間、社会的評価も高まり、今日では、保健衛生の分野において権威ある賞として認められておりますことは、主催者といたしまして誠に喜ばしくかつ光栄なものと存じます。これもひとえに受賞者の方々のご献身は申すまでもなく、厚生労働省ならびに朝日新聞厚生文化事業団、NHK 厚生文化事業団の長年にわたるご後援と、関係各方面の皆さま方のご支援、ご協力の賜物と存じ、ここにあらためて衷心よりお礼申し上げます。

当社は、創業当時より生命保険業を通じた社会への貢献とともに、社会の健康、保健衛生の向上に努めてまいりました。昭和9年には「保生会」を設立して当時の国民病であった結核予防に取り組み、そして昭和25年には、戦争の傷痕が深く残り、衛生環境が悪化する中で、わが国の保健衛生向上のためにお役に立ちたいと考え、保健衛生の分野におけるご立派な業績と、長年にわたるご労苦に対し感謝と敬意を捧げるために本賞を創設いたしました。

創設当時は結核や栄養不足などが社会的に喫緊の課題でありましたが、それから70年近く、生活習慣病対策、高齢者や障がい者への福祉、海外での医療や疾病対策など、その時代におけるさまざまな課題に、継続的に取り組んでこられた方々を顕彰してまいりました。

これまでに受賞された方々は全国47都道府県に及び、団体654、個人336名、合わせて990件にのぼり、今回の受賞をもちまして1千件を超える方々が受賞される見込みとなります。そして、受賞後におかれましても多くの方々が広く社会に貢献されておりますことはご同慶の至りでございます。

当社は、生命保険業を通じて「安心」と「健康」をお届けすることで社会に貢献してまいるとともに、本賞を通じまして、今後も微力ながら保健衛生の向上に寄与していく所存です。引続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 第68回 保健文化賞要綱

- 主 催 第一生命保険株式会社
- 後 援 厚生労働省・朝日新聞厚生文化事業団・NHK厚生文化事業団
- 対 象
  1. 保健衛生（関連する福祉等を含む）を実際に著しく向上させた団体あるいは個人
  2. 保健衛生（関連する福祉等を含む）の向上に著しく寄与する研究または発見をした団体あるいは個人
- 応 募
  - ・応募用紙は規定の用紙（候補者調書）を使用すること
  - ・必ず推薦を得て下記に提出のこと第一生命保険株式会社 D S R 推進室  
(〒100-8411 東京都千代田区有楽町 1-13-1 TEL050-3780-5776)
- 審 査 審査委員会が行なう（審査委員は次頁のとおり）
- 表 彰 厚生労働大臣賞（表彰状）  
第一生命賞（感謝状：賞金 団体200万円、個人100万円）  
朝日新聞厚生文化事業団賞（記念品）  
NHK厚生文化事業団賞（記念品）
- 表彰場所 東京
- 日 程
  - ・募集開始 平成28年2月1日(月)
  - ・締切日 平成28年4月15日(金) 当日消印有効
  - ・審査・発表 平成28年8月下旬
  - ・表彰期日 平成28年秋

# 審 査 委 員 名

(敬称略 H28.1.1現在)

## ■学 識 経 験 者 (五十音順)

国立医薬品食品衛生研究所 所 長	川 倉 篠 新 藤 村 粂 森	西 根 崎 村 井 上 井	徹 郎 夫 哉 孝 則 人 亨
国立感染症研究所 所 長			一 英 和 清 善 勝
日本公衆衛生協会 理 事 長			
国立保健医療科学院 院 長			
北 里 研 究 所 理 事 長			
東京大学医科学研究所 所 長			
日 本 放 送 協 会 会 長			
結核予防会結核研究所 名譽所長			

## ■厚生労働省

厚生労働事務次官	二 鈴 神 福 中 福 香 藤 三 唐	川 木 田 島 垣 田 取 井 浦 澤	男 裕 二 正 明 典 幸 弘 嗣 剛
大臣官房技術総括審議官			一 康 裕 靖 英 祐 照 康 公
医 政 局 長			
健 康 局 長			
医 薬 ・ 生 活 衛 生 局 長			
医薬・生活衛生局生活衛生・食品全部長			
雇用均等・児童家庭局長			
社会・援護局障害保健福祉部長			
老 健 局 長			
保 険 局 長			

## ■社会福祉法人朝日新聞厚生文化事業団

理 事 長	飯 田 真 也	田 屋 健 治	
常 務 理 事	大 井		

## ■社会福祉法人NHK厚生文化事業団

理 事 長	浅 谷 友 一 郎	大 谷 島 勉	
常 務 理 事			

## ■第一生命保険株式会社

代 表 取 締 役 社 長	渡 川 邊 光 一 郎	島 貴 志	
取 締 役 専 務 執 行 役 員			

## 応募にあたっての留意事項

応募にあたっては第68回保健文化賞要綱によりますが、次の点にご留意ください。

1. 保健文化賞の対象となる保健衛生（関連する福祉等を含む）とは、健康増進、疾病予防などの保健医療分野、高齢者・障がい者の保健福祉分野、少子化対策等をいいます。（※1）
2. 日本国内に限らず、国外における活動も対象とします。
3. 純学術的なものより、地域に密着した地道で身近な活動や実際的な活動を対象とします。
4. 推薦者を必要とし、自薦ではなく他薦とします。なお、下記の各種団体（※2）には推薦協力を依頼しています。
5. 推薦者は応募者の承諾を得て推薦するものとします。
6. 同一功績による団体とその団体に属する個人が同時に応募することはできません。
7. 提出書類は返還しません。
8. 受賞決定後、受賞者名・職業および都道府県名等を公表します。
9. 候補者調書など関係書類の内容に事実と異なる記載がある場合や、本賞の授与にふさわしくないと判断される事実が判明した場合は、受賞した後であっても受賞が取り消される場合があります。
10. 要綱は、第一生命ホームページ <http://www.dai-ichi-life.co.jp> にも掲載しています。応募用紙は、ホームページよりダウンロードできます。

### <団体の応募の対象>

11. 活動に原則として10年以上の実績があり、かつ将来も期待できるものとします。ただし、東日本大震災被害への支援を主たる目的とする活動に限り、活動年数は問いません。
12. 過去に以下の表彰歴のある団体は応募の対象としません。
  - ・過去20年以内に保健文化賞を受賞している団体。
  - ・過去20年以内に保健文化賞を受賞した個人が代表を務めている又は代表を務めていた団体。
  - ・過去に叙勲又は褒章（紺綬褒章を除く）を受けた方が代表を務めている又は代表を務めていた団体にあつては、それと同一功績での応募。
  - ・過去20年以内に、「医療功労賞」「障害者自立更生等厚生労働大臣表彰」などの天皇皇后両陛下の拝謁を賜る厚生労働大臣表彰を受賞した方が代表を務めている又は代表を務めていた団体にあつては、それと同一功績での応募。
  - ・過去10年以内に同一功績により厚生労働大臣表彰を受けた団体。

### <個人の応募の対象>

13. 年齢が原則として50歳以上で、活動年数が原則として10年以上あり、かつ将来の活動も期待できる方とします。ただし、東日本大震災被害への支援を主たる目的とする活動に限り、活動年数は問いません。
14. 国・都道府県・指定都市等の本省庁職員、特別職公務員およびこれらに準ずる職種の方は対象としません。ただし、これらの職種の方についても、離職後は対象となりますが、公務としての業績は対象としません。
15. 過去に以下の表彰歴のある方は応募の対象としません。
  - ・過去に保健文化賞を受賞した方および受賞した団体の代表であった方。
  - ・過去に叙勲又は褒章（紺綬褒章を除く）を受けた方。
  - ・過去に、「医療功労賞」「障害者自立更生等厚生労働大臣表彰」などの天皇皇后両陛下の拝謁を賜る厚生労働大臣表彰を受賞した方および受賞した団体の代表であった方。
  - ・過去10年以内に同一功績により厚生労働大臣表彰を受けた方。
16. 個人の受賞の対象は、審査委員会時に存命である方とします。

(※1) 最近5年間の受賞内容一覧をご参照ください。

(※2) 推薦協力を依頼している団体

都道府県、指定都市、中核市、保健所政令市、特別区、医科大学、歯科大学、薬科大学、看護大学、福祉大学、その他関係機関および団体等（P37「推薦協力依頼をしている関係機関および団体等抜粋」参照）

## 保健文化賞の経緯

保健文化賞は、昭和25年以来、第一生命保険株式会社が毎年主催し、厚生労働省・朝日新聞厚生文化事業団・NHK 厚生文化事業団の後援により、保健衛生および関連する福祉等の分野でご尽力されている団体および個人を顕彰してまいりました。

長い歴史の中では様々な課題が生じています。創設当時には、結核等の感染症や栄養不足が喫緊の課題であったことから、これらの分野での活躍を応援してまいりました。現在では、がんや生活習慣病といった慢性疾患、高齢化に伴う高齢者・障がい者福祉、さらに、国際保健分野等、幅広い課題に多くの方々が取り組まれています。

今後も、人々の健康と暮らしを支え、時代の流れとともに生まれる課題に対して地道に活動される方々を応援していくことが、保健文化賞の変わらぬ役割です。

### \*創設から現在まで\*

昭和24年6月	第一生命の社員総代会にて保健文化賞設立を決議
昭和25年1月	保健文化賞設立趣意書を設定
昭和25年3月	厚生省、朝日新聞厚生文化事業団の後援のもと、朝日新聞東京本社講堂にて第1回贈呈式を開催
昭和34年(第11回)	天皇皇后両陛下の拝謁が始まる
昭和37年(第14回)	NHK 厚生文化事業団が後援に加わる
昭和53年(第30回)	「保健文化賞30年のあゆみ」を発行
昭和62年(第38回)	受賞者業績集「保健衛生の向上を願って」の発行を開始 (以降、第60回まで毎年発行)
平成10年(第50回)	「保健文化賞50年のあゆみ」を発行
平成20年(第60回)	「保健文化賞60年のあゆみ」DVDを発行

# 保健文化賞設定趣意書

我が国における公衆衛生の思想及び施設は、戦争中から著しく低下衰退致しまして、真に憂慮すべき状態に立至っておりましたが、終戦後、連合軍の熱心な指導と政府の積極的な努力と施策によって、逐次改善に向いつつあることは御同慶に堪えません。しかしながら一般の現状はいまだ決して満足すべき域に達しておらず、とくにこれを先進諸外国の実情と比較致しますと、前途なお遥かなりの感なきを得ません。

今後、我が国が文化的平和的国家として発展するためにも、一般衛生思想の普及と保健施設の拡充強化は、誠に焦眉の急務でありまして、健全明朗な文化は、この基礎あって初めて育成されるものと存じます。

弊社は今回右の見地に立って、剰余金の一部をさき、厚生省並びに朝日新聞厚生文化事業団の御後援を得て、保健衛生施策向上のために、別記要綱による保健文化賞を設定することと致しました。

御承知の通り、弊社においては、生命保険事業が社会公共性をその本質としている点にかんがみ、去る昭和9年には結核予防のために剰余金の一部をもって保生会を創立し、保生会館及び保生園等の治療施設を設立致しましたが、今回の保健文化賞設定もまた同一趣旨に出るものであります。幸いに、大方の御賛同を賜ることを得ますれば、今後ともこの種事業には格別の意を用いたいと念願致している次第であります。

ここに、保健文化賞設定の趣意を開陳して御支援を懇請するとともに、弊社今回のささやかな意図が、一般保健思想及び施設の向上にいささかなりとも寄与することができますれば、望外のしあわせと存ずる次第であります。

昭和 25 年 1 月

第一生命保険相互会社

取締役社長 矢 野 一 郎

# 保健文化賞受賞者の業績

(敬称略) (最近5年間)

団体



個人



第 67 回

(平成27年度 賞金総額2,500万円)

受賞者名	都道府県	業績	賞金(万円)
公益社団法人 北海道家庭生活 総合カウンセリングセンター	北海道	専門性を習得するためのボランティアカウンセラーの養成事業、カウンセリングの実践、講演会やキャンペーンなどの啓発事業を展開し、50年にわたり、地域福祉や地域社会における人材育成及びこころのケアのための支援に貢献している。	200
一般社団法人 震災こころのケア ネットワークみやぎ	宮城県	東日本大震災により被災された方々へのアウトリーチ型支援を核として、孤立しがちな被災者に対し、サロン活動等により“出会い・つなげる”場を作るなど、様々なこころのケア活動を行い、関係機関との連携を図りながら、被災地域住民に寄り添った包括支援の体制づくりに貢献している。	200
福島県総合療育センター 歯科協力会	福島県	長年にわたり、肢体不自由児施設である福島県総合療育センターにおいて、歯科診療及び母親教室を継続し、一般的に非常に困難とされる障がい児の口腔機能及び口腔衛生状態の改善や、福島県内における他の地域への障がい者歯科診療への協力とネットワークの形成に貢献している。	200
社会福祉法人 茨城いのちの電話	茨城県	30年にわたり、助けと励ましを求めている人々に対する電話相談を行い、平成3年からは24時間、365日、一日も休まず電話相談を行ってきたほか、電話相談員への研修プログラムを充実させるなど質の向上に取り組み、茨城県の自殺予防対策に貢献している。	200
公益社団法人 公日本助産師会	東京都	助産業務ガイドラインの普及啓発を図り、安心・安全な妊娠出産への専門的支援をはじめとした環境作りや、「子育て・女性健康支援センター」事業の活動、女性の健康支援活動の展開など、社会構造に合わせた育児支援や少子化対策に貢献している。	200
特定非営利活動法人 バイオメディカルサイエンス 研究会	東京都	産学官民の支援活動を基軸とし、感染症予防対策を中心としたバイオセーフティ技術講習会の実施等、公衆衛生分野における社会的支援と啓発活動を国内外に展開するなど、予防医学分野に貢献している。	200
特定非営利活動法人 多言語社会リソースかながわ (M I C かながわ)	神奈川県	医師、ソーシャルワーカー、法律家などの多様な専門家を擁し、多言語に対応したボランティアの医療通訳派遣事業等により、外国籍県民の医療機関におけるインフォームドコンセントなどの医療の様々な局面で、コミュニケーションの円滑化を図るなど、地域福祉と健康増進に貢献している。	200
特定非営利活動法人 いのちにやさしいまちづくり ぽぽぽねっ	石川県	がん等の病気、難病や障がいを抱えた方や家族などが経験を活用して、誰もがその人らしく輝き、安心して暮らしていけるために、異世代・異業種・多職種協働の仕組みを行政や企業、医療保健福祉関係者と協力し形成するなど、地域の健康づくり活動の推進に貢献している。	200
島根県食生活改善推進協議会	島根県	食生活の改善を通じて、地域の健康づくりのため、小児期からの正しい食習慣の確立や生活習慣の普及啓発、食文化の継承にも取り組み、会員数の多い地域では、うすあじのみそ汁を食べている家庭が7割を超えるなどの食生活改善活動の推進に貢献している。	200
認定特定非営利活動法人 ホームホスピス宮崎	宮崎県	「ホームホスピスカあさんの家」を中心に、約17年間にわたり、ホスピス・緩和ケアの理念を地域に浸透させ、地域協働、医療介護との連携などを通じて、市民が最期まで安心して暮らして生きていける環境を整える活動に貢献している。	200
福地 義之助	東京都	老年呼吸器疾患の予防と治療の研究を進め、特に慢性閉塞性肺疾患(COPD)の診断レベルの向上と治療に関する国民への啓発など、呼吸器疾患に関する認知度向上ならびに呼吸器疾患を専門とする学術活動の国内外における発展に貢献している。	100
上 島 弘 嗣	京都府	40年以上にわたり、わが国の循環器疾患に関する予防医学的な研究に従事し、2つのコホート研究を通じたエビデンスの創出と成果の普及など、公衆衛生活動の推進及び健康増進に貢献している。	100
伊 藤 千 賀 子	広島県	長年にわたり、原子爆弾被爆者の健康管理並びに医療等の向上において、被爆者に寄り添いながら取り組み、被爆者の援護全般に寄与するとともに、米国に在住する被爆者の福祉の向上にも尽力するなど、国・地方公共団体の公的救済事業の充実に貢献している。	100
柳 澤 繁 孝	大分県	平成14年より、ベトナムにおける口唇口蓋裂患者の形成手術を無償で実施する社会奉仕活動を主導するなど、大分県においてベトナムと日本の国際交流に尽力してきたほか、大分県における地域医療の人材育成に貢献している。	100
永 井 慎 昌	鹿児島県	20年以上にわたり、無医村だった鹿児島県島しょ地域において、巡回診療を継続するとともに、常勤医師の派遣に尽力するほか、診療所における診療機器の充実、ITを活用した遠隔診療の導入を推進し、モニター前での診療が可能となるなど、地域医療に貢献している。	100

受賞者名	都道府県	業績	賞金(万円)
秋田県東成瀬村	秋田県	結核予防対策の推進を目的として設立された東成瀬村結核予防婦人会と連携し、結核予防に加えて健診(検診)への受診勧奨の活動支援を行うことで、高水準の受診率維持に貢献している。	200
特定非営利活動法人ウイメンズネット「らいず」	茨城県	茨城県を拠点にDV・性暴力被害者支援に取り組み、電話相談、女性シェルターや自助グループの運営、被害者母子への寄り添い、心理ケアに努めるとともに、被害者の心身の回復と生活自立に貢献している。	200
一般財団法人東厚生会	埼玉県	身体障がい者の運転教習を行うことにより、身体障がい者ドライバーを育成し、身体障がい者の社会福祉に貢献している。	200
特定非営利活動法人きぼうのいえ	東京都	東京の山谷地区で、重篤な病気をもった路上生活者等を入居させ、医療的ケア・ホスピスケアを通して充実した終末期を過ごすことのできる施設を運営するとともに、生活困難な者の救済と地域の安定に貢献している。	200
公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン	東京都	難病児及びその家族等に対し、家庭から離れた第二の家となる施設の設置等を講じるとともに、地域住民を中心とするボランティアの育成、意識の向上を図り、地域社会における支援体制の確立に貢献している。	200
静岡県健康づくり会 食生活推進協議会	静岡県	幼児から高齢者まで食育の輪を広げるため、静岡の多彩な地域食材を活用し、静岡の食文化を次世代へ伝承するなど、地域特性を踏まえた食育活動を行い、健康寿命の延伸に貢献している。	200
特定非営利活動法人アレルギー支援ネットワーク	愛知県	食物アレルギーを持つ子どもたちを支える社会環境をより良くするため、教職員や栄養士等の専門職に対してアレルギーに関する教育啓発活動を行うとともに、防災対策や被災地での災害支援活動に貢献している。	200
社会福祉法人島根いのちの電話	島根県	様々な人生の危機に直面し、苦悩する人々に電話を通して心の支えになり、自殺予防に貢献している。	200
社会福祉法人岡山いのちの電話協会	岡山県	様々な精神危機にある人々に対し、電話相談を行うことによって心の健康を回復し、地域精神保健の向上に貢献している。	200
認定NPO法人長崎在宅Dr.ネット	長崎県	在宅医療を推進するため、希望者に対して在宅主治医を紹介するシステムを構築するとともに多職種への研修会・講習会を開催するなど、長崎地域の在宅移行・在宅医療の推進に貢献している。	200
北村邦夫	群馬県	女性が主体的に取り組める確実な避妊法を導入するための支援活動と普及啓発、相談事業の推進、避妊教育の強化を通じて、若年者の人工妊娠中絶防止に貢献している。	100
飯嶋幸久	埼玉県	24時間体制で休日夜間の救急患者に対応した歯科治療を提供し、住民の歯科疾患の予防と治療に努めるとともに、地域歯科医療の確保と住民に対する健康増進・疾病予防に貢献している。	100
丸山博	千葉県	小児糖尿病患者のためのサマーキャンプを開催し、小児サマーキャンプの先駆者として小児糖尿病患者への病気についての知識教示や、精神面の安定・向上に貢献している。	100
米山武義	静岡県	要介護高齢者に対する誤嚥性肺炎の予防のため、専門的な口腔ケアに関する基礎的及び臨床的研究を行い、その結果の普及に努め、医療・介護施設における誤嚥性肺炎の予防法の確立に貢献している。	100
圓井美貴子	徳島県	障がい者が地域社会で暮らすことを目指し、障がい者への相談活動や若者ボランティアの養成を行うとともに、地域に根ざした活動を展開し、肢体不自由な多くの障がい者の保健福祉の発展に貢献している。	100

受賞者名	都道府県	業績	賞金(万円)
とちぎ思春期研究会	栃木県	思春期問題や相談支援方法を研究協議し実践に活かすことで、子どもたちの自己決定能力を高め、心や性の問題行動の軽減を図り、保健医療や教育等関連機関の相互理解と連携を深め、円滑なネットワークの推進に貢献している。	200
千葉県食生活改善協議会	千葉県	43年間にわたり、継続した食生活改善活動を推進するとともに、3436人の推進員が子どもから高齢者に対し、地域に根差した食育活動を通じて、県民の生活習慣病予防と健康増進に貢献している。	200
公益社団法人東京都薬剤師会	東京都	インスリン製剤等の自己注射に用いられた使用済み注射針を薬局が患者から回収し、適正に廃棄処理する組織的な仕組みを構築することにより、一般廃棄物回収に従事する作業員の針刺し事故を防止するとともに、在宅医療の推進に貢献している。	200
社会福祉法人愛徳福祉会 大阪発達総合療育センター	大阪府	1970年の創立以来脳性麻痺に対する0歳からの積極的医療や在宅療養の推進、ボバース法によるリハビリテーションの導入など、日本の療育分野に貢献をしている。	200
出雲の精神保健と精神障害者の福祉を支援する会	島根県	精神障がいがあっても、普通に生活していける社会づくりを共通理念に多機関・多職種の協働による、当事者主体の地域生活支援を実現することで、地域の精神保健福祉の向上に貢献している。	200
愛媛県精神保健福祉協会	愛媛県	講演会等の開催や機関誌の発行等を通じ、精神保健福祉思想の普及啓発を積極的に展開し、行政等関係機関との連携の下、精神障がい者の社会復帰や社会参加を促進するなど精神保健福祉の向上に貢献している。	200
大牟田市介護サービス事業者協議会	福岡県	市や関係団体と協働し、認知症ケアを中心に様々な研修事業による人材育成やサービスの質の向上を図るとともに、徘徊模擬訓練や小中学校での絵本教室を通じ、高齢者を地域で支え、共に暮らすまちづくりに貢献している。	200
一般社団法人大分県医師会	大分県	産婦人科医と小児科医の連携のもと、育児に関し小児科医から保健指導を受ける機会を提供するとともに、子どものかかりつけ医師の確保、妊産婦の育児不安の解消などに貢献している。	200
沖縄周産期ネットワーク協議会	沖縄県	20年前より沖縄県における周産期医療施設間の連携を強化するとともに、周産期救急医療体制を確立し、救命率と予後の改善、新生児死亡率と乳児死亡率の改善に貢献している。	200
渡 辺 彰	宮城県	わが国の結核診療医師を養成・増員を行う目的で日本結核病学会に認定制度を確立するとともに、2009年新型インフルエンザ対策では、世界に先駆けて効果的な対策指針を示し、わが国の世界最少の死亡率の実現に貢献している。	100
塩 見 聰	兵庫県	障がい者・休日歯科診療の充実のため、口腔保健センターの改修を実現させ、より安全で高度な歯科医療を提供するとともに、地域住民の歯科疾患の予防と治療に努め、地域歯科医療の充実と口腔保健の啓発に貢献している。	100
坂 谷 光 則	奈良県	結核・石綿肺・希少難病などの専門家として、多くの審議会委員・委員長を歴任し、じん肺に関する判定基準の策定や結核に関する対策方針を答申するなど、結核対策、労働衛生、環境衛生の向上に貢献している。	100
荒 卷 初 子	福岡県	市民が必要とする看護の提供に奔走し、看護の質の向上を図るとともに、地域における連携体制作りの先駆的活動や提言を行うことにより、地域ネットワークの発展に貢献している。	100
吉 田 修 三	鹿児島県	鹿児島県の離島・へき地における精神医療に従事するとともに、無料健康相談の提供など精神科医療福祉の発展に貢献している。	100

受賞者名	都道府県	業績	賞金(万円)
茨城県産婦人科医会	茨城県	増加する不妊治療患者のために不妊専門相談センターを開設し、医学的・専門的な相談や不妊治療に関する情報提供や心理的援助、市民公開講座等の実施など幅広い活動を通じて、県民の健康と福祉の向上に貢献している。	200
一般社団法人市川市医師会	千葉県	地域で良質な在宅医療を提供するため、地域医療支援センターを開設し、保健医療福祉ネットワーク拠点を構築するとともに、人材支援や医療機材の無償提供をはじめ、具体的かつ総合的な在宅医療の推進に貢献している。	200
特定非営利活動法人スマイルクラブ	千葉県	障がい者も健常者も誰もが身近にスポーツを楽しむことができる環境をつくるために、ボランティアの養成などを積極的に行い、地域に根づいた活動を行うとともに、アジアでの障がい者スポーツ指導者のネットワークづくりにも貢献している。	200
公益財団法人エイズ予防財団	東京都	エイズに対する差別や偏見が強かった時代から、エイズの予防のための知識普及や、エイズ診断・治療・予防等の研究助成、国際的な情報交換等を行い、国民の保健福祉の向上に貢献している。	200
特定非営利活動法人骨形成不全症協会	東京都	患者、家族、医師、看護師、医学研究者など様々な立場の方々が、ボランティアとしての地道で身近なネットワーク活動を継続することにより、骨形成不全症のみならず、肢体に不自由を持つ多くの障がい者の保健福祉および医療の発展に貢献している。	200
社会福祉法人日本心身障害児協会 島田療育センター	東京都	日本で最初の重症心身障がい児(者)施設として設立され、長年にわたり全国の先頭に立ち、専門職の協力と連携によって、医療、リハビリテーション、生活援助などの活動や教育を通じて、利用者の残存機能の開発と維持に尽力し、重症心身障がい児(者)の療育の推進と福祉の向上に貢献している。	200
公益財団法人日本リウマチ財団	東京都	リウマチ性疾患の予防と治療に関する調査研究を推進するとともに、リウマチ医療に従事する医師や看護師等の専門職の養成によるリウマチ医療の進歩発展や、講演会による正しい知識の普及等により、国民の健康と福祉の向上に貢献している。	200
新潟県西蒲原郡弥彦村	新潟県	全国で初めて、学校におけるフッ化物を活用したむし歯予防対策の先駆的な取組を行い、歯科保健対策を積極的に推進し、フッ化物洗口の全国的な普及と要介護者に対する口腔ケアに貢献している。	200
健康推進協議会	鳥根県	全住民を対象とした地区活動と、あらゆる世代の豊かな暮らしを支える良好な社会環境を整備することを目的とし、関係機関・団体・行政から成る活動を展開することで住民の健康づくりに貢献している。	200
熊本小児在宅ケア・人工呼吸療法研究会	熊本県	在宅小児患者やその家族をはじめとする小児在宅医療に関わる全ての人が、安心して在宅医療に取り組むことができるように、小児科医が中心となった小児在宅医療に関するネットワーク作りに貢献している。	200
吉田圭治	福島県	長きにわたり、障がい者歯科診療や訪問歯科診療に積極的に取り組み、自らその診療を行うだけでなく、他の歯科医師もこれらの分野の診療に取り組むことのできるシステムづくりに貢献している。	100
池田優子	群馬県	エイズカウンセラーとして患者家族に寄り沿うことから出発し、中学生や高校生への啓発活動や、患者を支える地域づくりに取り組むとともに、大学生ピアカウンセラーの養成及び思春期の対象への仲間教育の推進に貢献している。	100
齋藤友紀雄	東京都	70年代から自殺予防学会と「いのちの電話」の創設に関わり、それぞれの組織の中核となり、これらの全国的拡大に務めてきた。また、海外文献を紹介するなど理論的構築を行うとともに、組織拡充に貢献している。	100
夏目長門	愛知県	先天的な口腔の病気に苦しむ母子を保護する社会奉仕活動を続け、発展途上国の医療援助に尽力するとともに、国内において医療事故救済事業や感染症予防・高齢者の口腔ケアの実践と啓発を行うことで、広く保健医療に貢献している。	100
小倉剛	大阪府	肺がんなど各種の呼吸器疾患の病態に関する実験的、臨床的な研究活動を幅広く行い、その成果を診療面に積極的にとりいれ、その進歩に寄与するとともに、医療関係者や一般社会に対する教育・啓発活動に貢献している。	100

受賞者名	都道府県	業績	賞金(万円)
日本歯科大学新潟病院在宅歯科往診ケアチーム	新潟県	20年以上にわたり、地域における要介護高齢者の訪問歯科診療や障がい者福祉施設での無料歯科検診に取り組んでいる。また、新潟県中越地震、中越沖地震などでは、在宅歯科往診ケアチームを編成し、被災者への応急歯科治療や口腔ケアを行い、被災者の健康保健対策に貢献している。	200
石川県歯科医師会口腔衛生センター	石川県	地域における心身障がい児・者に対して、歯科診療、検診や口腔衛生指導を行い、歯科疾患にかかる予防および治療に貢献している。また、要介護高齢者に対する歯科診療の円滑化への取り組みを推進、心身障がい者・要介護高齢者の口腔衛生思想の啓発並びに向上に貢献している。	200
公益社団法人認知症の人と家族の会山梨県支部(あした葉の会)	山梨県	認知症の理解を深めるため講演会や相談などの普及啓発活動により、孤立しがちな家族への理解と支援を地域に訴えるとともに、山梨県の社会福祉審議会での議論にも参画し、政策改定に関与するなど、認知症の方やその家族を支援する地域で支え合う体制づくりの構築に貢献している。	200
小山ライオンズクラブ	静岡県	献眼の大切さの啓発活動を重点としたアイバンク活動を行い、小山町においては多数の献眼者登録に至っている。近隣のアイバンク活動にも影響を与え、眼科領域の保健衛生向上に貢献している。	200
浜松外国人医療援助会	静岡県	外国人の集住する浜松市の地域特性に沿って、外国人を対象とした健康診断を毎年実施するとともに外国人学校における健康相談等、外国人が健康に不安なく就業、学習できるよう地域保健・地域医療および学校保健の活動に取り組んでいる。	200
特定非営利活動法人MCサポートセンターみくみえ	三重県	地域の母子及び家庭の子育てに関し、保健医療等の専門職による個別ニーズにあったサポートと虐待の未然防止活動を実施するとともに、産後うつ等母親への精神的課題への取り組みと母子の健全育成・思春期の健康教育の実践に貢献している。	200
大久野島毒ガス傷害研究会	広島県	広島県大久野島の毒ガス製造工場における毒ガス傷害者に対して、健康診断の実施および毒ガスに起因すると思われる健康被害に対する研究調査や医療活動を実施するとともに、毒ガス傷害の後遺症の実態解明に貢献している。	200
社団法人宗像医師会宗像医師会訪問看護ステーション	福岡県	福岡県における在宅医療推進のため在宅ターミナルでの訪問看護において、技術的支援や助言を実施するとともに、講演会等において地域や関係機関との連携の必要性を提言し、地域・職種を超えた在宅医療推進事業の推進に貢献している。	200
長崎県ATLウイルス母子感染防止研究協力事業連絡協議会	長崎県	長崎県において、成人T細胞白血病(ATL)ウイルス母子感染防止事業を全県規模で継続することにより、母乳によるウイルス感染を証明するとともに、正しい知識の普及啓発に取り組み、長崎県における新たなATLウイルス母子感染の防止に貢献している。	200
沖縄県南城市	沖縄県	地域の歴史的背景、気候条件等の特性を考慮に入れた実態把握や医療費分析結果から、課題を明らかにし、生活習慣病予防に着目した保健活動を行い、受診率や保健指導率を向上させている。また、医療費分析を基にした健康啓発により住民の主体的な健康づくり活動の推進にも貢献している。	200
伊藤 祝子	宮城県	戦後の混乱期以降、産婆として家庭分娩2500件を安全に介助するとともに、母体保護のため産後の休養、栄養、衛生面のみならず、家族、地域の衛生思想の普及に尽力するなど、家庭・地域への保健衛生知識の普及と母体保護のための顕著な保健指導活動に貢献している。	100
工藤 翔二	千葉県	びまん性汎細気管支炎の治療法の発見など呼吸器系難病の治療、喫煙によるCOPD(慢性閉塞性肺疾患)の予防・早期発見、大気環境の保全、薬剤の副作用による肺障がいの防止、結核教育など呼吸器領域における幅広い保健医療の発展に貢献している。	100
大森 文太郎	岡山県	岡山県精神科医会を立ち上げ、県内の精神科医療の発展の礎を築くとともに、県精神科医療審査会委員として退院請求審査の迅速化を図る等、質の高い精神保健福祉行政の実現に貢献している。	100
馬原 文彦	徳島県	昭和55年に無医地区で開業して以来、長きにわたり地域に密着した地道な保健衛生活動に尽力している。特に感染症の対策では行政、医療機関等との情報ネットワークを構築し、徳島県における新型インフルエンザ等感染症対策の推進に貢献している。	100
香月 武	佐賀県	17年にわたり発展途上国で貧しく十分な医療を受けられない子どもたちに無償の歯科医療奉仕活動(口唇・口蓋裂手術)を実施するとともに、現地の医師に対し口腔外科学の教育や手術の技術指導を行い、発展途上国の医療向上に貢献している。	100

# 受賞者地域別一覧表

(敬称略)

団体  個人

## 〈北海道〉

団体24・個人11

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
北海道立衛生研究所	昭和29	札幌市医師会夜間急病センター	60
井上善十郎	29	荒川巖	平成1
市立函館保健所	33	社団法人北海道医師会	2
竹内武夫	34	社団法人札幌歯科医師会 口腔医療センター	3
高橋房次	35	社団法人北海道衛生団体連合会	3
北海道山部村衛生組合	39	札幌市衛生研究所	4
笠井義男	39	熊本悦明	11
北海道美瑛町	40	塚本隆三	13
北海道赤十字血液センター	41	社会福祉法人浦河べてるの家	15
北海道大樹町	44	北海道八雲町	15
女満別衛生協会	45	北海道砂原町	16
若松地区健康グループ	52	北海道立衛生研究所	17
北海道別海町	53	門屋充郎	18
財団法人北海道対がん協会	53	千葉峻三	19
石倉肇	54	小林博	20
旭川精神衛生協会	55	北海道食生活改善推進員団体連絡協議会	22
北海道鷹栖町	56	公益社団法人北海道家庭生活 総合カウンセリングセンター	27
北海道中標津町	57		

## 〈青森〉

団体6・個人6

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
鳴海康仲	昭和34	青森県尾上町	58
青森県八戸市学校歯科医会	36	青森県南郷村	59
小野定男	37	佐々木直亮	61
秋元とく	38	青森県佐井村	平成7
花田ミキ	48	青森県六戸町	9

〈青森〉

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
青森県食生活改善推進員会連絡協議会	平成14	平田恵美子	15

〈岩手〉

団体12・個人4

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
岩手県沢内村	昭和38	岩手県湯田町	58
岩手県葛巻町	41	岩手県遠野市	平成5
岩手県矢巾町	43	増田進	7
社会福祉法人恩賜財団済生会支部 岩手県済生会岩泉病院	45	将基面誠	8
岩手県江刺市	49	岩手県食生活改善推進員団体連絡協議会	9
岩手県地域医療研究会	50	中村好和	14
岩手県新里村	54	橋本勢津	17
岩手県浄法寺町	57	岩手県岩手町	18

〈宮城〉

団体19・個人6

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
宮城県丸森町	昭和27	東北六県防疫研究会	平成4
宮城県豊里町	30	社団法人宮城県看護協会	5
宮城県角田町	31	宮城県特定疾患・遷延性意識障害者会 治療研究協議会	8
古賀良彦	33	宮城県B型肝炎母子感染防止協議会	8
近藤正二	37	社団法人仙台歯科医師会	10
財団法人宮城県対がん協会	38	宮城県心筋梗塞対策協議会	11
宮城県衛生研究所	41	社団法人仙台市医師会	12
宮城県更生育成医療整形外科指定医協議会	45	沼崎義夫	14
宮城県宮黒保健所	47	宮城県神経難病医療連絡協議会	19
海老名敏明	53	伊藤祝子	23
宮城県地域医療対策協議会	55	渡辺彰	25
登米地区地域医療対策委員会	62	一般社団法人震災こころのケア・ ネットワークみやぎ	27
宮城県食生活改善推進員連絡協議会	63		

〈秋田〉

団体8・個人3

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
秋田県西目村	昭和39	児島三郎	62
財団法人結核予防会 秋田県支部結核予防婦人会県連合会	43	秋田県河辺町	平成5
黒丸五郎	45	秋田県神岡町	7
秋田県井川村	47	林雅人	12
秋田県大雄村	51	秋田県東成瀬村	26
秋田県上郷健康センター	55		

〈山形〉

団体7・個人3

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
山形県寒河江保健所	昭和32	山形県衛生研究所	平成3
志田周子	34	社団法人山形県食品衛生協会	5
宇留野勝弥	35	山形県食生活改善推進協議会	6
寒河江市西村山郡医師会	54	山形県最上町	8
山形県高島町衛生組合連合会	58	眞田知彰	10

〈福島〉

団体12・個人5

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
郡山保健所	昭和30	福島県大越町保健会連合会	50
常磐炭礦株式会社磐城礦業所	31	福島県原町保健所	55
太田辰雄	36	福島県浅川町保健協力員会	59
福島県保原保健所	37	社団法人福島県食品衛生協会	60
福島県平保健所	41	今泉亀撤	平成19
福島県地区衛生組織連合会	44	相澤與一	21
福島県安達町	45	吉田圭治	24
岩永幾太郎	47	福島県総合療育センター歯科協力会	27
福島県二本松保健所	49		

〈茨城〉

団体15・個人4

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
茨城県七郷村	昭和26	社団法人茨城県栄養士会	平成10
加納保之	31	茨城県食生活改善推進団体連絡協議会	12
木村猛明	35	社団法人茨城県食品衛生協会	13
潮田きよ	39	平間敬文	17
茨城県緒川村	43	社団法人水戸市医師会	18
茨城県古河市	44	野田学区コミュニティ「さわやかな野田をつくる会」	21
茨城県茨城町	57	茨城県産婦人科医会	24
社団法人茨城県歯科医師会	60	特定非営利活動法人「ウイメンズネット「らいず」	26
茨城県協和町	61	社会福祉法人茨城いのちの電話	27
茨城県岩瀬町	63		

〈栃木〉

団体8・個人2

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
栃木県宇都宮市	昭和33	社団法人栃木県歯科医師会	52
栃木県足利市	38	栃木県石橋町	59
栃木県鹿沼市	42	遠藤昌一	平成12
社団法人栃木県食品衛生協会	44	社会福祉法人栃木いのちの電話	13
福山博	46	とちぎ思春期研究会	25

〈群馬〉

団体11・個人6

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
群馬県宮城村	昭和35	小林茂信	2
柴田正名	36	高崎市学校保健会	6
群馬県利根沼田新生会	38	群馬県食生活改善推進員連絡協議会	8
社団法人群馬県医師会	43	社団法人前橋市医師会	9
桐生市衛生組合連合会	46	群馬郡医師会	14
沢井芳男	49	社団法人群馬県助産師会	21
群馬県上野村	54	鈴木基司	21
社団法人群馬県歯科医師会	平成1	池田優子	24

〈群馬〉

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
北村邦夫	平成26		

〈埼玉〉

団体14・個人8

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
埼玉県東吾野村	昭和28	埼玉県食生活改善推進員団体連絡協議会	平成4
所沢保健所	31	宮崎和	11
高石幸三郎	32	丸林葉子	12
田島基	40	社団法人埼玉県断酒新生会	13
横関五郎	42	埼玉県糖尿病協会	14
川越市芳野地区母子愛育班	44	埼玉県医師会がん集団検診医会	15
小宮義孝	46	埼玉県小鹿野町	16
社団法人埼玉県筋ジストロフィー協会	53	大谷貴子	20
羽生市千代田地区健康文化委員会	54	特定非営利活動法人会 埼玉子どもを虐待から守る会	21
埼玉県戸田市立健康管理センター	61	一般財団法人東厚生会	26
社団法人やどかりの里	63	飯嶋幸久	26

〈千葉〉

団体8・個人6

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
千葉県中川村	昭和28	社団法人千葉県歯科医師会	18
花岡和夫	30	特定非営利活動法人ホームレス自立支援会 市川ガンバの会	21
社団法人安房医師会	61	工藤翔二	23
社団法人千葉県医師会	平成6	一般社団法人市川市医師会	24
高臣武史	6	特定非営利活動法人 スマイルケラブ	24
寺田一郎	13	千葉県食生活改善協議会	25
浅井邦彦	17	丸山博	26

〈東京〉

団体86・個人106

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
結核予防会及び日本学術振興会 学術部第八小委員会	昭和24	寺尾殿治	24

〈東京〉

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
三田村篤志郎	昭和24	竹内剛	33
財団法人日本ペニシリン協会及び 財団法人日本ペニシリン学術協議会	25	小島三郎	33
林芳信	25	小山武夫	33
岡隈部治英道雄	25	東京都立衛生研究所	34
恩賜財団母子愛育会	26	遠藤繁清	34
杉並保健所	26	大森憲太	34
尼子富士郎	26	三共株式会社高峰研究所	35
平井雅恵	27	千葉たつ	35
高木憲次	27	草間偉	35
千葉保之	27	暉峻義等	35
三上チヨ	28	永井亨	35
酒井谷平	28	山田忠治	35
三宅鉦一	28	東京都市場衛生検査所	36
佐伯矩	29	らい研究協議会	36
株式会社日映科学映画製作所	30	社会福祉法人白十字会	36
七島熱調査研究委員会	30	郡山アヤ	36
奥野徹	30	亀谷了	36
久慈直太郎	30	関根真一	36
株式会社保健同人社	31	田村剛	37
社団法人日本水道協会	31	小川辰次	37
栗山重信	31	内山圭梧	37
渡部求	31	吉田ますみ	38
西原脩三	31	近藤宏二	38
日本栄養化学株式会社	32	金子準二	38
平野ミドリ	32	広瀬孝六郎	38
パラチオン中毒治療研究班	33	鯉沼茆吾	39
東京都監察医務院	33	野辺地慶三	39
田沢鎌二	33	木下正一	40
河村郁	33	小野基樹	40

〈東京〉

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
森 山 豊	昭和41	国 井 長 次 郎	53
上 田 揆 一	41	辺 野 喜 正 夫	53
斎 藤 潔	41	財団法人全国精神障害者家族連合会	55
笠 原 四 郎	41	難 波 政 士	55
東京都食肉衛生検査所	42	財団法人脳性マヒ児を守る会	56
内 藤 寿 七 郎	42	社団法人渋谷区医師会附属予防接種センター	56
小 島 嘉 男	42	佐 藤 智	56
岩 崎 龍 郎	42	五 味 二 郎	56
東京都渋谷保健所	43	吉 岡 武 雄	57
田 中 シ ン	43	岩 戸 武 雄	58
児 玉 威	43	増 田 陸 郎	58
矢 嶋 良 一	43	武 藤 静 子	58
渡 邊 モ ト エ	44	社団法人日本てんかん協会	59
近 藤 六 郎	44	島 尾 忠 男	59
増 淵 一 正	44	測 上 在 彌	59
春 日 忠 善	44	社団法人全日本断酒連盟	60
丹 下 坂 宇 良	45	財団法人母子衛生研究会	60
川 崎 幸 槌	46	大 西 基 四 夫	60
小 池 文 英	46	財団法人東京都がん検診センター	61
小 林 提 樹	46	社会福祉法人いのちの電話	61
中 村 文 彌	46	橋 本 正 己	61
岡 西 順 二 郎	47	藤 永 數 江	61
浅 川 婦 人 会	48	社団法人日本キリスト教海外医療協力会	62
社団法人大気汚染研究全国協議会	48	東 義 国	62
佐 藤 彦 次 郎	50	あ け ほ の 会	63
野 村 實	50	円 城 寺 進	63
稗 田 正 虎	50	川 崎 富 作	63
鈴 木 平 三 郎	51	社会福祉法人全国重症心身障害児(者)を守る会	平成 1
酒 井 好 道	52	平 山 雄	1

〈東京〉

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
社団法人銀鈴会	平成2	生活の発見会	10
財団法人日本国際医療団	2	東京都精神障害者家族会連合会	10
社団法人日本リウマチ友の会	2	吉住五郎	10
社会福祉法人ときわ会	3	A M D A 国際医療情報センター	11
稀少難病者全国連合会（あせび会）	3	社団法人日本オストミー協会	11
財団法人ビル管理教育センター	4	財団法人日本眼球銀行協会	11
財団法人国民栄養協会	4	財団法人日本産業廃棄物処理振興センター	11
財団法人日本寄生虫予防会	4	川村 緑	11
東京英語いのちの電話	4	財団法人厚生統計協会	12
社団法人調布市医師会	5	財団法人国際医療技術交流財団	12
社会福祉法人全日本精神薄弱者育成会	5	日本障害者協議会	12
日本心臓ペースメーカー友の会	5	特定非営利活動法人全国市町村保健活動協議会	13
特殊ミルク共同安全開発委員会	5	財団法人日本精神衛生会	14
成田 稔	5	社団法人東京都歯科医師会	14
アルコール依存症リハビリテーションセンター『みのわマック』	6	社団法人日本食品衛生協会	15
青木 正和	6	山下 武子	15
西岡 久壽彌	6	財団法人がんの子供を守る会	16
社団法人日本医療福祉建築協会	7	佐々木 正美	16
財団法人日本環境整備教育センター	7	特定非営利活動法人東京難病団体連絡協議会	17
坂元 正一	7	ホスピスケア研究会	17
財団法人日本食生活協会	8	ツインマザーズクラブ	18
シェア＝国際保健協力市民の会	9	鈴木 健一	18
日本コンチネンス協会	9	財団法人国際開発救済財団	19
大倉 興司	9	社団法人東京都看護協会（助産師職能委員会）	19
河合 忠	9	石川 信克	19
平山 宗宏	9	社団法人葛飾区歯科医師会	20
社会福祉法人全国盲ろう者協会	10	全国心臓病の子どもを守る会	20
社団法人日本筋ジストロフィー協会	10	特定非営利活動法人難病のこども支援全国ネットワーク	20
社団法人日本糖尿病協会	10	日本組織移植学会 東日本組織移植ネットワーク 西日本組織移植ネットワーク	20

〈東京〉

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
高野健人	平成20	公益財団法人日本リウマチ財団	24
徳永瑞子	20	齋藤友紀雄	24
森亨	21	公益社団法人東京都薬剤師会	25
特定非営利活動法人 フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダー JAPAN	22	特定非営利活動法人 えきぼうのい	26
坂本元子	22	公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン	26
公益財団法人エイズ予防財団	24	公益社団法人日本助産師会	27
特定非営利活動法人 骨形成不全症協会	24	特定非営利活動法人 バイオメディカルサイエンス研究会	27
社会福祉法人 日本心身障害児協会	24	福地義之助	27
福祉社 島田療育センター			

〈神奈川〉

団体33・個人16

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
神奈川県衛生研究所	昭和27	横浜市磯子区医師会	49
神奈川県高部屋村	29	神奈川県乳質改善事業協会	49
神奈川県小田原市	31	須川豊	50
安住武八	31	山下章	50
田辺一雄	32	横浜市鶴見区保健計画会議会 横浜市鶴見区自治連合会	51
米元晋一	32	齋藤一	52
篠田淳三	33	社団法人横浜市西区医療センター	56
堀江勝巳	36	社団法人川崎市医師会	56
川崎市高津保健所	37	神奈川県精神衛生協会	57
神奈川県小田原保健所	38	神奈川県公衆衛生協会	58
榊原勇吉	38	横浜市衛生研究所	60
村山午朔	39	社団法人神奈川県精神病院協会	平成1
湯檣ます	41	横浜市健康週間実行委員会	1
川崎市中央保健所	42	松本清一	1
川崎市中原保健所	44	財団法人神奈川県予防医学協会	2
刈米達夫	45	神奈川県立精神保健センター	3
神奈川県食生活改善グループ連絡協議会	46	川崎市リハビリテーション医療センター	4
社団法人神奈川県歯科医師会	48	岡上和雄	5

〈神奈川〉

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
社団法人神奈川県医師会	平成6	藤城 崑 美	10
神奈川県精神障害者家族会連合会	7	財団法人神奈川県児童医療福祉財団 小児療育相談センター	12
社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会	8	行天 良 雄	15
社団法人横浜市歯科医師会	8	ムリンディ/ジャパン・ワンラブ・プロジェクト	20
神奈川県精神保健ボランティア連絡協議会	10	川崎病の子供をもつ親の会	22
社団法人横浜市医師会	10	特定非営利活動法人多言語社会リソース かながわ(M I C かながわ)	27
横浜市食生活等改善推進員協議会	10		

〈新潟〉

団体21・個人8

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
新潟県佐々木村	昭和27	新潟県京ヶ瀬村	62
新潟県衛生研究所	28	新潟県食生活改善推進委員協議会	平成1
新潟県新潟市	30	社団法人新潟県栄養士会	7
荻野 久 作	30	新潟県藤楓協会	8
上越肺ジストマ対策委員会	32	堺 薫	8
新潟県津川保健所	36	石田 良 平	9
清水 亨 策	36	川 室 優	10
新潟県亀田町公衆衛生協会	38	財団法人新潟県成人病予防協会	11
新潟県巻保健所	40	新潟県守門村	12
新潟県食品衛生協会	42	新潟県紫雲寺町	14
新潟県住みよい郷土建設協会	47	服 部 晃	16
篠川 至	50	新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔健康科学講座予防歯科学分野	19
社団法人新潟県歯科医師会	56	日本歯科大学新潟病院 在宅歯科往診ケアチーム	23
渡 辺 宏	57	新潟県西蒲原郡弥彦村	24
社団法人新潟県医師会	61		

〈富山〉

団体7・個人3

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
飛見 丈 繁	昭和27	斎 藤 俊 彦	28

〈富山〉

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
越山健二	昭和47	富山県食品衛生協会	55
富山県入善町	49	富山県歯科医師会	57
富山県福光町	50	富山県食生活改善推進連絡協議会	59
富山県朝日町	54	富山県魚津市	平成2

〈石川〉

団体8・個人3

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
石川県	昭和24	北陸小児糖尿病サマーキャンプ運営委員会	61
泉仙助	29	社団法人金沢こころの電話	平成3
戸田正二	30	石川県食生活改善推進協議会	11
石川県金沢市	32	石川県歯科医師会 口腔衛生センター	23
中川幸庵	34	特定非営利活動法人 いのちにやさしいまちづくりほほぽねっと	27
石川県松任保健所	42		

〈福井〉

団体8・個人1

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
福井県上中町	昭和34	福井県南条町	52
福井県福井市	36	福井県食生活改善推進員連絡協議会	平成9
福井県鯖江保健所	39	地域精神保健福祉業務連絡会	18
福井県今庄町保健衛生協議会	42	西川京子	22
福井県武生市	45		

〈山梨〉

団体8・個人5

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
山梨県源村母子愛育会	昭和25	山梨県小笠原保健所地区厚生連合会	48
杉浦三郎	26	白根町母子愛育会連合会	52
小野徹	27	小宮山幸子	55
綱脇龍妙	28	社団法人山梨県看護協会	平成3
武藤昌知	40	山梨県愛育連合会	8

〈山梨〉

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
山梨県食生活改善推進員連絡協議会	平成17	公益社団法人 認知症の人と家族の会 山梨県支部(あした葉の会)	23
IFMSA-Japan(国際医学生連盟・日本)	19		

〈長野〉

団体21・個人4

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
長野県芋井村環境衛生運営委員会	昭和28	長野県上郷町	62
長野県諏訪市	30	社団法人長野県栄養士会	62
長野県阿智村	32	長野県大桑村	平成1
長野県飯田市	34	長野県食生活改善推進協議会	2
更埴市八幡衛生推進会	35	長野県口腔衛生協会	6
正木俊二	35	りんどう会	9
結核予防婦人会長野県連合会	37	社団法人佐久歯科医師会	13
長野県須坂市	44	松島松翠	14
若月俊一	45	社団法人松本市歯科医師会	15
長野県佐久市	51	長野県茅野市	17
社団法人長野県歯科医師会	56	飯伊地区包括医療協議会	20
社団法人長野県食品衛生協会	57	夏川周介	22
長野県朝日村健康村建設活動推進協議会	60		

〈岐阜〉

団体13・個人2

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
岐阜県岐阜市	昭和28	岐阜県川島町	52
松尾国松	28	平田町食生活改善協議会	56
岐阜県東白川村	40	岐阜県高鷺村	61
岐阜県和良村	43	岐阜県国府町	63
岐阜県白川町	46	岐阜県山岡町	平成6
岐阜県可児郡医療協議会	47	岐阜県中津川市	9
須田圭三	48	岐阜県食生活改善推進員協議会	21
岐阜県明方村婦人会	49		

〈静岡〉

団体14・個人6

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
佐野 連	昭和26	伊藤 久次	54
清水製薬株式会社	29	社団法人静岡県食品衛生協会	61
井深 八重子	30	社会福祉法人天竜厚生会	平成16
財団法人神山復生病院	33	財団法人静岡県腎臓バンク	19
静岡県結核予防婦人会	38	レシヤード カレッド	21
静岡市食品衛生協会	39	静岡県小山町	22
静岡県三ヶ日保健所	43	小山ライオンズクラブ	23
鈴木 眞一郎	47	浜松外国人医療援助会	23
静岡県藤枝市	48	静岡県健康づくり食生活推進協議会	26
静岡県小笠町	52	米山 武義	26

〈愛知〉

団体18・個人9

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
愛知県立中村病院	昭和30	社団法人愛知県歯科医師会	7
愛知県幸田町	31	岩塚 徹	7
浅賀 ふさ	32	伊藤 春夫	8
愛知県三好町	37	青木 國雄	9
愛知県中央健康相談所	40	愛知県衛生研究所	14
深谷 義雄	41	財団法人愛知腎臓財団	14
千田 嘉八	43	半田市健康づくり連絡協議会	16
瀬木 三雄	49	特定非営利活動法人日本口唇口蓋裂協会	18
愛知県常滑市	52	特定非営利活動法人愛知視覚障害者援護促進協議会	20
名古屋市衛生研究所	53	愛知県東浦町	22
岡田 博	53	A G U D A A - V - フィリピン	22
碧南市健康を守る会	55	夏目 長門	24
財団法人名古屋公衆医学研究所	平成3	特定非営利活動法人アレルギー支援ネットワーク	26
財団法人アジア保健研修財団	3		

〈三重〉

団体6・個人2

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
中川市郎	昭和34	三重県栄養改善推進連絡協議会	62
中村實	52	社団法人三重断酒新生会	平成2
社団法人三重県歯科医師会	55	三重県アルコール関連疾患研究会	22
三重県志摩町	58	特定非営利活動法人MCサポートセンターみっくみえ	23

〈滋賀〉

団体5・個人1

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
滋賀県彦根市	昭和26	滋賀県甲南町	平成1
滋賀県貴生川町	27	滋賀県野洲町	6
松浦利次	28	近江八幡市学校保健会	8

〈京都〉

団体10・個人5

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
京都府質美村	昭和25	京都府弥栄町	平成1
日本新薬株式会社	26	社団法人京都府栄養士会	7
小林晴治郎	28	池田正之	9
京都府中上林村	29	社団法人呆け老人をかかえる家族の会	11
豊田順爾	32	財団法人京都工場保健会	12
滝内政治郎	37	社団法人乙訓医師会	21
汚物処理対策全国協議会	40	上島弘嗣	27
社団法人京都府歯科医師会	58		

〈大阪〉

団体38・個人15

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
豊中保健所	昭和25	大阪市立衛生研究所	31
大阪府見山村	27	大阪府池田保健所	34
吹田母子会	29	武田薬品工業株式会社研究所	34
大浜文子	29	保良せき	34
村竹信常三松	30	社団法人大阪精神衛生協議会	35

〈大阪〉

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
桜井忠三	昭和36	大阪府箕面市	平成2
吉田貞雄	37	深井孝之助	2
熊谷謙三郎	38	社団法人大阪食品衛生協会	3
社団法人大阪府医師会	39	社団法人大阪府公衆衛生協力会	4
藤原九十郎	39	野田起一郎	4
社団法人大阪府衛生婦人奉仕会	41	財団法人母子衛生研究会大阪府支部	6
大阪府八尾市	42	財団法人大阪がん予防検診センター	7
財団法人大阪成人病予防協会	43	「子どもに無煙環境を」推進協議会	8
社団法人大阪府歯科医師会	44	小町喜男	11
大阪市城東保健所	45	児童虐待防止協会	13
大阪府池田市	46	岡本常男	14
大阪府千早赤阪村	47	大阪市食生活改善推進員協議会	16
大阪府東成母子会	49	柏木哲夫	16
大阪府太子町	49	和泉市児童生徒健康管理研究会	17
大阪歯科大学救ライ奉仕団	50	地域がん登録全国協議会	17
大阪府立公衆衛生研究所	51	大阪府食生活改善連絡協議会	18
大阪府吹田保健所	53	大國美智子	20
大阪府赤十字血液センター	56	岡本榮一	21
大阪公衆衛生協会	57	社会福祉法人大阪府社会福祉協議会老人施設部会	22
門真市衛生婦人奉仕会	59	小倉剛	24
大阪府立万代診療所	62	社会福祉法人愛徳福祉会 大阪発達総合療育センター	25
社団法人大阪府断酒会	63		

〈兵庫〉

団体11・個人14

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
清水源吉	昭和31	兵庫県柏原村	39
森下薫	32	堀道紀	45
間島良二	36	兵庫県山南町	46
兵庫県番町地区 麻薬覚せい剤撲滅運動協議会	37	西宮市環境衛生協議会	47

〈兵庫〉

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
成田敬太郎	昭和49	社団法人尼崎市医師会	63
社団法人姫路市医師会	51	伊藤利根太郎	63
柏木大治	52	社団法人兵庫県歯科医師会	平成4
喜田村正次	54	荒尾素次	15
兵庫県いずみ会	57	N P O 法人兵庫県断酒会	16
中島さつき	57	森田ゆり	17
社団法人加古川市加古郡医師会	60	青井立夫	18
池脇政子	61	塩見聰	25
兵庫県五色町	63		

〈奈良〉

団体3・個人3

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
奈良県生駒保健所	昭和51	藤本伊三郎	10
社団法人奈良県歯科医師会	62	柏木知臣	16
社会福祉法人奈良「いのちの電話」協会	平成6	坂谷光則	25

〈和歌山〉

団体6

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
和歌山県高野口保健所	昭和35	社会福祉法人やおき福社会	15
社団法人和歌山市医師会	57	和歌山県御坊保健所事故予防研究会	16
麦の郷	平成7	社会福祉法人太陽福社会	18

〈鳥取〉

団体14・個人2

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
米子保健所	昭和28	鳥取県会見町	43
鳥取県福部村	34	鳥取県岸本町	46
鳥取県若桜町	36	鳥取県溝口町	47
鳥取県国府町	37	鳥取県大山町	48
鳥取県中山町	41	樋口田鶴	50

〈鳥取〉

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
鳥取県大栄町	昭和53	鳥取県根雨保健所	62
鳥取県健康対策協議会	58	鳥取県日南町	平成4
鳥取県食生活改善推進員連絡協議会	60	武田倬	22

〈鳥根〉

団体21

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
鳥根県西郷中学校少年協力会	昭和28	鳥根県八束町	60
鳥根県佐田村	33	鳥根県出雲保健所	平成3
鳥根県加茂町	35	社団法人鳥根県断酒新生会	7
鳥根県石見町	39	社会福祉法人鳥根整肢学園 西部鳥根心身障害医療福祉センター	9
鳥根県斐川町	40	鳥根県海士町役場	11
鳥根県三隅町	42	安来能義地域糖尿病管理協議会	22
鳥根県東出雲町	48	健康ますだ市21推進協議会	24
鳥根県八雲村	50	出雲の精神保健と精神障害者の福祉を支援する会	25
鳥根県宍道町	52	社会福祉法人鳥根いのちの電話	26
鳥根県多伎町	55	鳥根県食生活改善推進協議会	27
鳥根県横田町	57		

〈岡山〉

団体25・個人10

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
岡山県野谷村	昭和25	岡山県愛育委員連合会	39
岡山県小田町	29	岡山県環境衛生協議会	41
岡山県落合町 ともえ合生町会	30	高島重孝	41
田部浩	30	岡山県山陽町	44
井上謙	31	瀬戸内海巡回診療船「済生丸」診療班	47
杉本嘉三郎	33	岡山県栄養改善協議会	48
岡山大学医学部耳鼻科教室 ベター・ヒヤリング・クリニック	35	岡山県奈義町	50
岡山県美星町	36	岡山県真庭郡地域保健委員会	51
岡山県清音村	37	社団法人岡山県新見医師会	53

〈岡山〉

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
岡山県食品衛生協会	昭和54	岡山県川上町	10
社会福祉法人岡山かなりや学園	56	江草安彦	13
岡山県西栗倉村	57	守谷欣明	13
岡山県邑久町	59	山本昌知	16
岡山県総社市	平成1	社団法人岡山県医師会	17
岡山精神保健推進委員会	5	山本泰久	19
アジア医師連絡協議会	6	大森文太郎	23
上妻昭典	6	社会福祉法人岡山いのちの電話協会	26
社会福祉法人浦安荘	9		

〈広島〉

団体17・個人4

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
広島県	昭和29	社団法人安佐医師会	平成3
財団法人広島原爆障害対策協議会	32	広島県沼隈町	7
広島県吉舎町	34	社団法人広島県医師会	8
藤井實	37	放射線被曝者医療国際協力推進協議会	8
社団法人広島県地区衛生組織連合会	40	社団法人広島県栄養士会	9
澤崎嘉衛	46	社団法人広島県精神保健協会	12
広島県地域保健対策協議会	52	社団法人尾道市医師会	19
広島県因島市	58	広島県安芸太田町	19
広島県歯科衛生連絡協議会	59	大久野島毒ガス傷害研究会	23
広島県御調町	60	伊藤千賀子	27
青木秀信	61		

〈山口〉

団体10・個人3

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
徳山保健所	昭和29	社団法人山口県歯科医師会	54
山口県阿武町	48	荒川二六郎	55
山口県川上村	53	山口県三隅町	56

〈山口〉

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
山口県菊川町	昭和58	山口県食生活改善推進協議会	5
山口県徳山市	60	大西力	10
野瀬善勝	62	山口県宇部市	20
山口県むつみ村	平成3		

〈徳島〉

団体3・個人2

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
徳島県勝浦町	昭和41	馬原文彦	23
社団法人徳島県食品衛生協会	63	圓井美貴子	26
社会福祉法人徳島県自殺予防協会	平成21		

〈香川〉

団体4・個人3

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
琴平保健所	昭和24	香川県食生活改善推進連絡協議会	平成7
野島泰治	26	山本文子	19
香川県平井保健所管内保健委員会連合会	33	社団法人香川県看護協会 健全母性育成事業推進委員会	21
佐藤フキエ	47		

〈愛媛〉

団体11・個人1

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
竹内一郎	昭和26	愛媛県保健栄養推進連絡協議会	61
愛媛県広見町	47	社団法人愛媛県歯科医師会	61
愛媛県川内町母子衛生実践会	50	社団法人松山市医師会	平成1
愛媛県吉田町	54	愛媛県産婦人科医会	5
愛媛県伊方町	55	愛媛県立衛生研究所	8
愛媛県地域保健対策協議会	59	愛媛県精神保健福祉協会	25

〈高知〉

団体7・個人8

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
高知県	昭和29	社団法人高知県食品衛生協会	59
島崎孝彦	33	尾木文之介	平成1
岩崎基	38	疋田善平	7
下司孝磨	48	沖義郎	8
和井兼尾	51	社団法人高知県断酒新生会	11
上村聖恵	53	高知県食生活改善推進協議会	19
高知県野市町	54	高知県精神保健福祉協会	22
高知県梶原町	56		

〈福岡〉

団体15・個人8

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
福岡市警固小学校内科校医団	昭和31	福岡市学校精神保健協議会	9
福岡県志摩村	33	福岡市民糖尿病教室	13
檜林篤三	34	北九州市食生活改善推進員協議会	15
石西進	35	医療法人財団恵愛会	16
遠城寺宗徳	44	熊谷孝三	17
戸田忠雄	45	福岡県久山町	18
福岡県医師会視聴覚研究所	51	中村裕一	19
福岡県脳卒中予防協会	53	福田眼科病院離島診療チーム	21
福岡県久山町	58	社団法人宗像医師会 宗像医師会訪問看護ステーション	23
林与吉郎	60	大牟田市介護サービス事業者協議会	25
福岡県衛生公害センター	平成2	荒巻初子	25
医療法人雪ノ聖母会聖マリア病院	6		

〈佐賀〉

団体6・個人2

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
三菱鉱業株式会社古賀山礦業所	昭和32	社団法人佐賀県尚和会唐津胃研究所	50
佐賀県諸富町	45	佐賀県食生活改善推進協議会	平成4
山口弘雄	47	社団法人佐賀県栄養士会	5

〈佐賀〉

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
かわそえネットワーク	平成21	香 月 武	23

〈長崎〉

団体13・個人2

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
長崎市中央保健所	昭和27	長崎・ヒバクシャ医療国際協力会	12
長崎県長浦村	32	長崎県食生活改善推進連絡協議会	13
財団法人長崎原子爆弾被爆者対策協議会	40	社会福祉法人幸生会	15
川崎菊一	51	佐世保市運動普及推進協議会	18
長崎県離島医療圏組合	63	木場武	18
社団法人長崎県食品衛生協会	平成1	長崎県ATLウイルス母子感染防止研究協力事業連絡協議会	23
社団法人長崎市医師会	7	認定NPO法人長崎在宅Dr.ネット	26
社団法人長崎県歯科医師会	9		

〈熊本〉

団体18・個人6

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
エレナ・パラジ	昭和27	財団法人熊本県学校保健会	5
琵琶崎待労病院	35	熊本県蘇陽町	6
栃原義人	39	社団法人熊本県精神障害者福社会連合会	6
熊本県富合村	42	熊本市保健医療専門団体連合会	10
熊本大学医学部水俣病研究班	45	社団法人熊本県精神保健福祉協会	13
熊本県松橋保健所	46	日本赤十字社熊本健康管理センター	14
熊本県健康を守る婦人の会	48	有明地域保健医療福祉連携協議会	16
志賀一親	51	渡辺賢治	18
阿蘇町栄養改善実践協議会	58	社団法人熊本県精神科病院協会	19
熊丸茂	平成3	熊本県食生活改善推進員連絡協議会	20
友田政和	4	社会福祉法人玉医会	20
社団法人熊本県歯科医師会	5	熊本小児在宅ケア・人工呼吸療法研究会	24

〈大分〉

団体6・個人2

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
高 安 慎 一	昭和32	大分県身体障害者体育協会	11
社団法人大分県医師会	54	湯布院厚生年金病院	17
社団法人大分市医師会	62	一般社団法人大分県医師会	25
大分県食生活改善推進協議会	平成3	柳 澤 繁 孝	27

〈宮崎〉

団体9・個人1

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
延岡市公衆衛生推進会	昭和34	宮崎県高城町	59
宮崎県佐土原町	40	宮崎県国富町	62
串間市保健推進協議会	49	宮崎県国民健康保険団体連合会	平成5
社会福祉法人宮日母子福祉事業団	51	山下 ヤ ス 子	22
宮崎県綾町	52	認定特定非営利活動法人ホームホスピス宮崎	27

〈鹿児島〉

団体7・個人5

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
永 田 良 吉	昭和32	社団法人肝属郡医師会	13
鹿児島県結核予防婦人会連合会	46	鹿児島赤十字病院	15
社団法人鹿児島県歯科医師会	63	瀬戸山 史 郎	17
尾 辻 義 人	平成2	社団法人鹿児島県栄養士会	18
社団法人鹿児島県医師会	4	吉 田 修 三	25
鹿児島県食生活改善推進員連絡協議会	10	永 井 慎 昌	27

〈沖縄〉

団体8・個人10

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
屋 嘉 勇	昭和48	犀 川 一 夫	61
山 田 之 朗	53	照 屋 寛 善	62
眞 玉 橋 ノ ブ	54	社団法人沖縄県歯科医師会	平成2
馬 場 省 二	56	社団法人沖縄県小児保健協会	4
沖縄県結核サーベイランス実施研究会	59	三 村 悟 郎	4

〈沖縄〉

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
城間祥行	平成12	沖縄・ラオス国口唇口蓋裂患者支援センター —沖縄歯科口腔外科学研究振興会—	17
社団法人沖縄県栄養士会	14	知念正雄	20
社団法人沖縄県看護協会	15	沖縄県南城市	23
宜保好彦	15	沖縄周産期ネットワーク協議会	25

## 受賞理由の変遷

表1 団体

第1～10回	件数	第11～20回	件数	第21～30回	件数	第31～40回	件数	第41～50回	件数	第51～60回	件数
結核対策	17	結核対策	31	検診	33	健康教育	34	健康教育	40	地域保健・地域医療	20
環境改善	14	地区組織	26	母子保健	32	検診	31	地区組織	34	難病・障がい者保健	19
母子保健	13	母子保健	26	結核対策	20	母子保健	27	老人保健	24	健康増進	18
寄生虫対策	12	環境改善	22	成人病対策	20	栄養改善	23	精神保健	23	精神保健	13
地区組織	11	国保事業	14	地区組織	17	成人病対策	22	栄養改善	22	国際保健	9
国保事業	9	上下水道	11	健康教育	15	地区組織	20	母子保健	18	歯科保健	7
保健所	9	栄養改善	11	栄養改善	15	歯科保健	19	医療従事者教育	17	母子保健	4
健康教育	7	成人病対策	10	環境改善	15	僻地医療	17	学校保健	16	食品保健	2
公衆衛生	5	健康教育	10	献血事業	12	循環器	16	障がい者保健	16	感染症対策	2
上下水道	4	公衆衛生	9	僻地医療	9	老人保健	15	社会復帰	14	老人保健・介護	1
受賞数	68		81		89		111		134		102

(受賞理由が複数の場合もある)

表2 個人

第1～10回	件数	第11～20回	件数	第21～30回	件数	第31～40回	件数	第41～50回	件数	第51～60回	件数
結核対策	9	医療実践	18	結核対策	16	医療実践	9	医療従事者教育	8	地域保健・地域医療	13
ハンセン病対策	9	結核対策	14	医療従事者教育	10	健康教育	7	医療実践	7	感染症対策	7
医療実践	6	医療従事者教育	13	健康教育	9	結核対策	6	学校保健	6	精神保健	7
寄生虫対策	5	健康教育	9	僻地医療	6	ハンセン病対策	5	ハンセン病対策	6	難病・障がい者保健	5
伝染病対策	4	母子保健	7	伝染病対策	6	母子保健	5	母子保健	6	国際保健	5
母子保健	4	寄生虫対策	6	社会復帰	5	社会復帰	4	検診	5	老人保健・介護	2
基礎研究	4	学校保健	5	寄生虫対策	5	医療従事者教育	4	がん対策	4	健康増進	1
上下水道	4	伝染病対策	5	精神保健	5	国際保健	4	健康教育	4	母子保健	1
国保事業	3	上下水道	5	国際保健	4	検診	4	国際保健	4	学校保健	1
医療品	3	基礎研究	5	看護	4	寄生虫対策	4	僻地医療	3	歯科保健	1
受賞数	60		70		52		33		37		49

(受賞理由が複数の場合もある)

<ご参考>

## 推薦協力依頼をしている関係機関および団体等抜粋

国立社会保障・人口問題研究所	日本精神科看護協会
国立健康・栄養研究所	日本失明予防協会
国立感染症研究所	前立腺研究財団
国立保健医療科学院	日本透析医会
医薬基盤研究所	日本栄養士会
国立がん研究センター	日本調理師会
国立循環器病研究センター	結核予防会
国立精神・神経医療研究センター	日本精神保健福祉連盟
国立国際医療研究センター	がん研究会
国立成育医療研究センター	日本対がん協会
国立長寿医療研究センター	日本腎臓財団
国立医薬品食品衛生研究所	日本アイバンク協会
各地方厚生局	日本リウマチ財団
放射線医学総合研究所	日本糖尿病財団
東京大学医科学研究所	放射線影響研究所
労働安全衛生総合研究所	日本臓器移植ネットワーク
国立障害者リハビリテーションセンター	循環器病研究振興財団
国立視力障害センター	エイズ予防財団
国立重度障害者センター	老人病研究会
国立病院機構	日本心臓財団
日本キリスト教海外医療協力会	難病医学研究財団
全日本ろうあ連盟	日本骨髄バンク
日本障害者リハビリテーション協会	全国生活衛生同業組合中央会
日本障がい者スポーツ協会	日本薬剤師会
日本筋ジストロフィー協会	全国社会福祉協議会
日本重症心身障害福祉協会	骨粗鬆症財団
全国肢体不自由児者父母の会連合会	日本家族計画協会
国際医療技術財団	日本肢体不自由児協会
長寿科学振興財団	母子衛生研究会
日本医師会	日本産婦人科医会
日本歯科医師会	国民健康保険中央会
日本獣医師会	健康保険組合連合会
日本看護協会	全国国民健康保険組合協会
日本助産師会	船員保険会
日本診療放射線技師会	日本医学会
日本臨床衛生検査技師会	済生会
日本理学療法士協会	全国厚生農業協同組合連合会
日本作業療法士協会	日本学校保健会
日本柔道整復師会	日本製菓団体連合会
日本鍼灸師会	日本医療福祉生活協同組合連合会
全日本鍼灸マッサージ師会	てんかん治療研究振興財団
日本あん摩マッサージ指圧師会	精神・神経科学振興財団
日本歯科技工士会	日本健康・栄養食品協会
日本歯科衛生士会	日本環境整備教育センター
日本病院会	日本NPOセンター
全日本病院協会	NPOサポートセンター
日本医療法人協会	ユニバーサル志縁社会創造センター
日本医療社会福祉協会	日本フィランソロピー協会
国際看護交流協会	東京ボランティア・市民活動センター
日本公衆衛生協会	大阪市ボランティア・市民活動センター
がん研究振興財団	健康・体力づくり事業財団
日本視能訓練士協会	

※法人格等は省略させていただいております。





第67回受賞者拝謁時皇居にて（平成27年10月7日）

